

平安時代～鎌倉時代の女房と宮廷社会

▶ キーワード：女房、天皇、后、院、女院

▶ 研究概要：

天皇・后・院・女院等の、宮廷社会の高貴な人々には、多くの女房が仕えていました。彼女達が果たした役割について、彼女達の著作(日記等)はもちろん、男性貴族の日記等も活用しながら研究しています。

▶ アピールポイント、どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

天皇や院と男性貴族との間で人事その他重要事項のやり取りをする時、天皇や院の女房が取り次ぐことがありました。このような女房の動向を探ることにより、非制度的な形で政治に関与する女性の姿を明らかにできると考えています。

▶ 研究者

准教授 山田 彩起子

専門分野：日本古代・中世女性史

4 質の高い教育を
みんなに



17 パートナースhipで
目標を達成しよう

